

## トレーシングレポート記入上の注意事項～ステロイド性骨粗鬆症予防～

### ☆経口ステロイドを3ヵ月以上使用中あるいは使用予定とは

3ヵ月は、確認日から3つ前の月の同日までとする。

例:確認日が7月15日の場合、ステロイドが4月15日以前から処方されていれば3ヵ月とみなす。  
しかし、ステロイドの処方開始が4月16日以降であれば3ヵ月とはみなさない。

### ☆薬物療法の有無を確認とは

骨粗鬆症治療薬が処方されているか確認する。

※他科及び他院からの処方や院内処方も確認する。

### <骨粗鬆症治療薬一覧>

一般名	商品名	一般名	商品名
活性型ビタミンD <sub>3</sub> 製剤		ビタミンK製剤	
アルファカルシドール	ワンアルファ錠 アルファロール内用液	メナテトレノン	グラケーカプセル
カルシトリオール	ロカルトロールカプセル	卵胞ホルモン製剤	
エルデカルシトール	エディロールカプセル	エストラジオール	ジュリナ錠
ビスホスホネート製剤		選択的エストロゲン受容体モジュレーター (SERM)	
アレンドロン酸Na水和物	フォサマック錠	ラロキシフェン塩酸塩	エビスタ錠
	ボナロン錠/ゼリー	バゼドキシフェン酢酸塩	ビビアント錠
リセドロロン酸Na水和物	アクトネル錠	副甲状腺ホルモン製剤	
	ベネット錠	テリパラチド(遺伝子組換え)	フォルテオ皮下注キット
エチドロロン酸二Na	ダイドロネル錠	テリパラチド酢酸塩	テリボン皮下注
ミノドロロン酸水和物	ボノテオ錠	その他	
イバンドロン酸Na水和物	ボンビバ錠	イブリフラボン	オステン錠

院内処方			
プラリア皮下注 60mg	ボンビバ静注 1mg	リクラスト点滴静注液 5mg	イベニティ皮下注 105mg
ボナロン点滴静注 <sup>バグ</sup> 900μg			

岐阜大学医学部附属病院採用薬一覧をもとに作成

### ☆既存骨折とは

今までに骨折したことがあれば既存骨折ありとする。

### ☆ステロイド投与量とは

下表を参考に、プレドニゾン換算での投与量で評価する。

#### <PSL換算表>

商品名	PSL換算 (mg)
セレスタミン配合錠 1錠	2.5
デカドロロン錠 0.5mg 1錠	5
プレドニゾン散 1%100mg	1
プレドニゾン錠 1mg 1錠	1
プレドニン錠 5mg 1錠	5
メドロール錠 4mg 1錠	5
リンデロン散 0.1%1g	10
リンデロン錠 0.5mg 1錠	5
リンデロンシロップ 0.01%10mL	10

治療薬マニュアル 2021 をもとに作成